

滋賀

※2026 年春実施の全国公立高校入試情報は、2025 年 12 月 9 日現在によるものです。

1. 日程

[一次募集]

●学力検査

2/25

○学校独自検査・一般選抜の実技検査等

2/26

○合格発表

3/9

※追検査

○学力検査

3/1

○学校独自検査

3/2

2. 学力検査

[一次募集：学力検査]

国語：50 分・100 点

数学：50 分・100 点

英語：50 分・100 点

理科：50 分・100 点

社会：50 分・100 点

<500 点満点>

※満点は、他検査等との比率により、各高校ごとに定められる。

※一部で傾斜配点を実施。→「備考」参照。

※各高校は、面接・作文・実技検査を課することができる。→「備考」参照。

○英語聞き取りあり

○国語課題作文あり(例年)

3. 調査書

[評定の記載方法](例年)

○1 年…5 段階(絶対評価)

○2 年…5 段階(絶対評価)

○3 年…5 段階(絶対評価)

[調査書点の算出方法](例年)

9 教科×5 段階×3 学年＝135 点

<135 点満点>

※調査書の名称は「個人調査報告書」

4. 合否判定

[調査書と学力検査の比重]

高校・学科により異なる。(一般型選抜…5:5~2:8→※「備考」参照)

学力検査重視が多い。

[判定方法]

高校により異なる。

個人調査報告書、学力検査、学校独自検査等の成績を資料とし、学校・科ごとに各検査の配点を決めて判定する。(個人調査報告書(・活動実績報告書)+学力検査+その他実施する検査等の成績=1000 点満点)

判定は、学校独自型選抜→一般型選抜の順に実施。

1. 学校独自型選抜

自己推薦と中学校長推薦の両方を実施する場合は、自己推薦から判定する。

募集人数が充足しなかった場合は、その分を中学校長推薦の募集人数に加えて判定する。

2. 一般型選抜

学校出願(備考参照)の高校は、志願者の志望に基づき、専門学科を優先して入学許可予定者を決定し、次に普通科の入学許可予定者を決定する。

5. 推薦入学等

推薦選抜は実施しない。

全高校・学科で、一次募集の中で募集人員を分けて、一般型選抜と、自己推薦枠または中学校長推薦枠による学校独自型選抜を実施する。

■学校独自型選抜

自己推薦枠…出願先高校・学科の出願要件を満たす者が対象。活動実績報告書を提出。

中学校長推薦枠…出願先高校・学科の推薦要件に適する者で、中学校長の推薦を受けた者が対象。

[検査内容]

学力検査、(面接・作文・小論文・実技検査・その他のうち1つ以上)

[定員に対する比率]

5~50%

(草津東の体育学科は90%, 石山の音楽学科と栗東の美術学科は100%)

※伊香の森の探究科, 信楽…中学校長推薦枠で5名を限度に全国募集枠あり。

※虎姫…中学校長推薦枠と一般型選抜で、国際バカロレアDPで学ぶことを希望する者5名を限度に全国募集枠あり。中学校長推薦枠で5名が決定した場合は、一般型選抜では選抜しない。

■中高一貫教育に係る併設型高校の特例

河瀬，守山，水口東

併設型中学校から併設型高校へ入学を志願する場合は，選抜を行わず入学許可予定者とする。

6. 備考

志願者は，同一の学校・学科を，一般型選抜第一希望と学校独自型選抜の双方で出願できる。（併願）

■一般型選抜

出願先高等学校の同一の課程に2つ以上の学科または科がある場合は，第2志望，第3志望とすることができる。

※学校出願…膳所，米原，草津東，高島，守山北

普通科と専門学科を区別せずに出願し，その両方またはいずれかを志望することができる。

※追検査

インフルエンザ罹患等，やむを得ない理由で2日間の検査の全部，もしくはその片方を受検できなかった者を対象とした追検査を実施する。

[学力検査の傾斜配点](一般型選抜)

○膳所・米原の理数学科…数・理×1.2

○伊吹…国・社×1.2

[学力検査点・800点満点(8)：調査書点・200点満点(2)](一般型選抜)

膳所・守山・高島・八日市・米原の全科

[その他特記事項](一般型選抜)

○草津東の体育学科・・・実技検査あり・200点満点

○虎姫…学校独自型選抜・中学校長推薦の国際バカロレア枠と一般型選抜を合わせて，5名以内を全国募集する。